

## ●Audirvana 3 Plus の設定 for DSD (Ver1.0)

本書では、Audirvana 3 PlusでDSF/DSDIFFファイルを再生する為の設定方法を説明します。

**※説明対象：Accuphase USB Utility2 CD、または Accuphase USB Utility3 CD が付属する機器**

※説明に使用している画面は、macOS 10.12 Sierra、Audirvana 3 Plus Ver. 3.2.7 の画面例です。

※パソコン（以下、PC）に CD プレーヤー／プロセッサを USB ケーブルで接続した状態で設定を行って下さい。接続されていないと、接続機器の一覧に"Accuphase USB Audio Device3"等は表示されません。

※図中の番号は、それぞれ説明文の番号に対応しています。

**※設定を間違えると音が出ないだけでなく、非常に大きなノイズ等が発生することがあります。設定を変えた後に音を出す時は、プリアンプの音量を絞って正常な音が出ることを確認した後に適当な音量に上げて下さい。**

**※2018年6月現在、弊社製 CD プレーヤー／プロセッサでは、DSD11.2MHz は ASIO のみ再生可能です。Audirvana 3 plus は ASIO をサポートしていないので、DSD11.2MHz のファイルは再生できません。再生すると大きなノイズとなりますのでご注意ください。**

①Audirvana 3 Plus を起動し、メニューから”Audirvana Plus”（図 1-①部分）をクリックします。

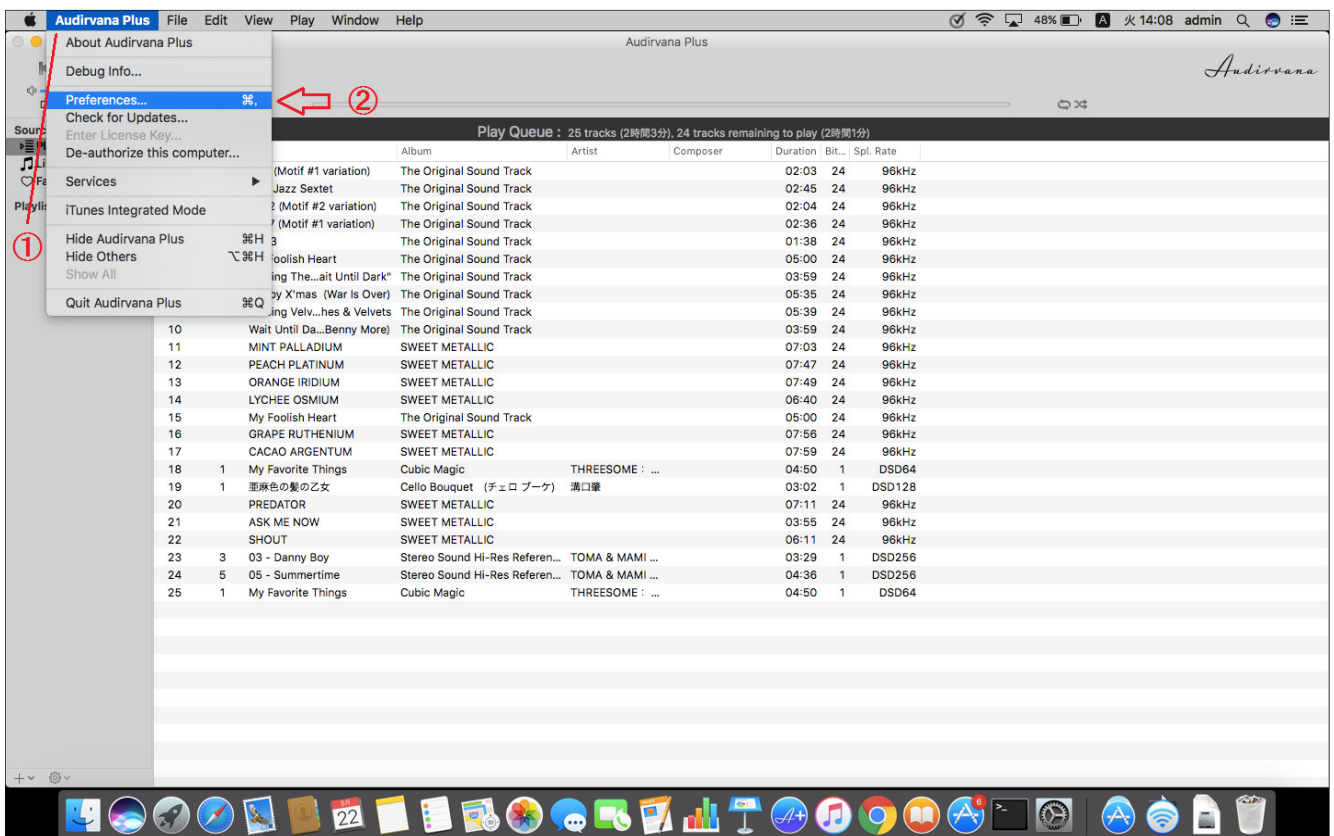


図 1. Audirvana 3 Plus メニュー画面

②表示された一覧から”Preferences...”（図 1-②部分）を選択（クリック）する。図 2 の様な画面が表示されます。

③開かれたウィンドウ上部、”Audio System”（図 2-③部分）をクリックします。

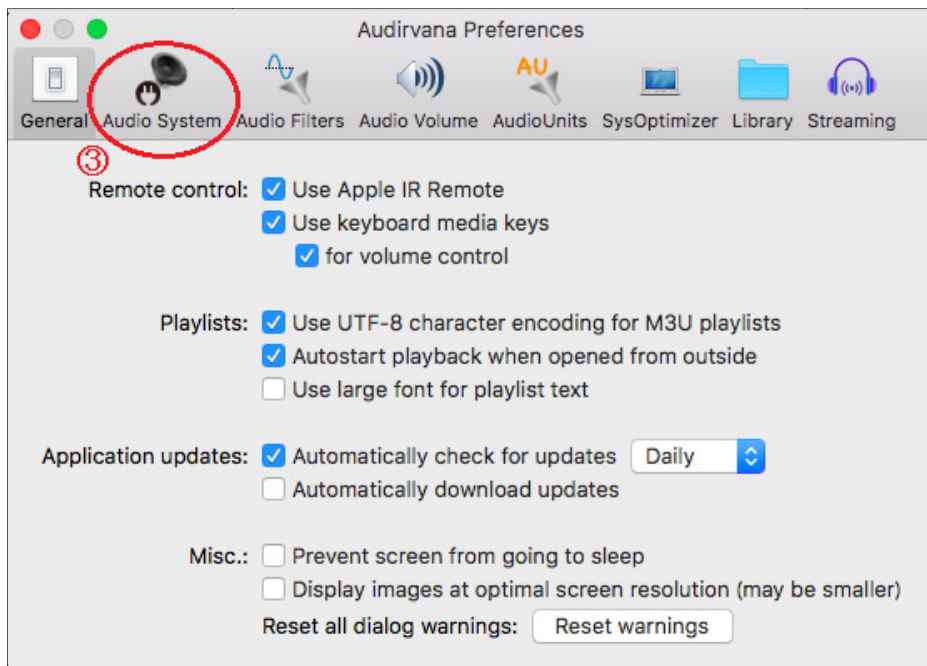


図 2. Preferences 画面

④図 3 の様な画面になるので、”Change”ボタン（図 3-④部分）をクリックします。

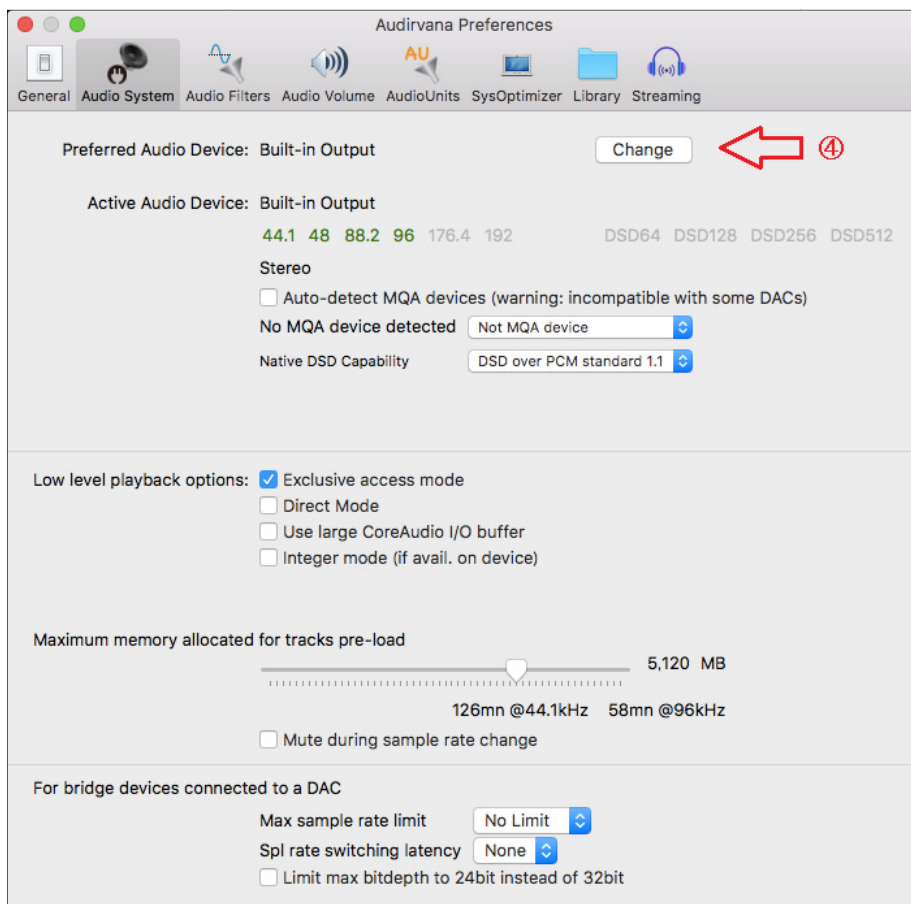


図 3. Preferences-Audio System 設定画面

⑤図4のような画面になるので、図4-⑤部分をクリックし、表示された一覧から”Accuphase USB Audio Device3”（または、Accuphase USB Audio Device2）を選択（クリック）します。

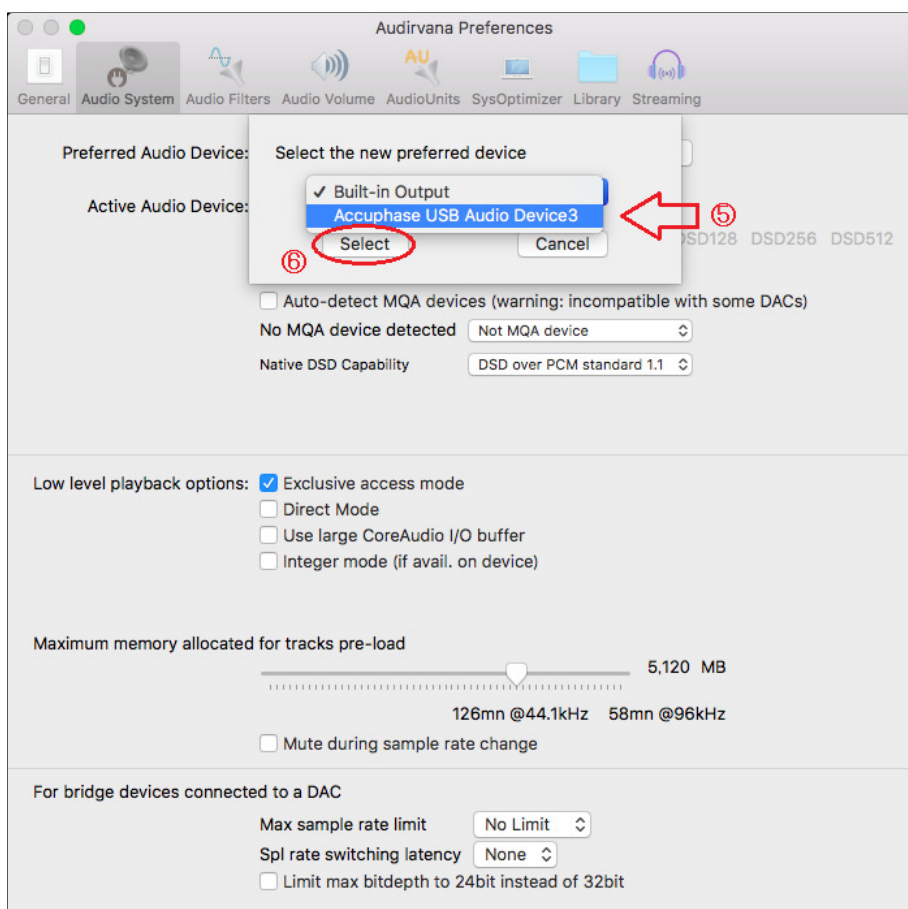


図4. 出力デバイスの選択

※PCにCDプレーヤー／プロセッサをUSBケーブルで接続しないと、”Accuphase USB Audio Device3”等は表示されないので注意

⑥”Select”ボタン（図4-⑥部分）をクリックして、設定を確定してください。

⑦図 5 の画面になるので、図 5-⑦、⑧部分を次のように設定します。

Native DSD Capability : DSD over PCM standard 1.0 または 1.1

Exclusive access mode をチェック (  ), Direct Mode をチェック無し (  )

※その他の設定は任意

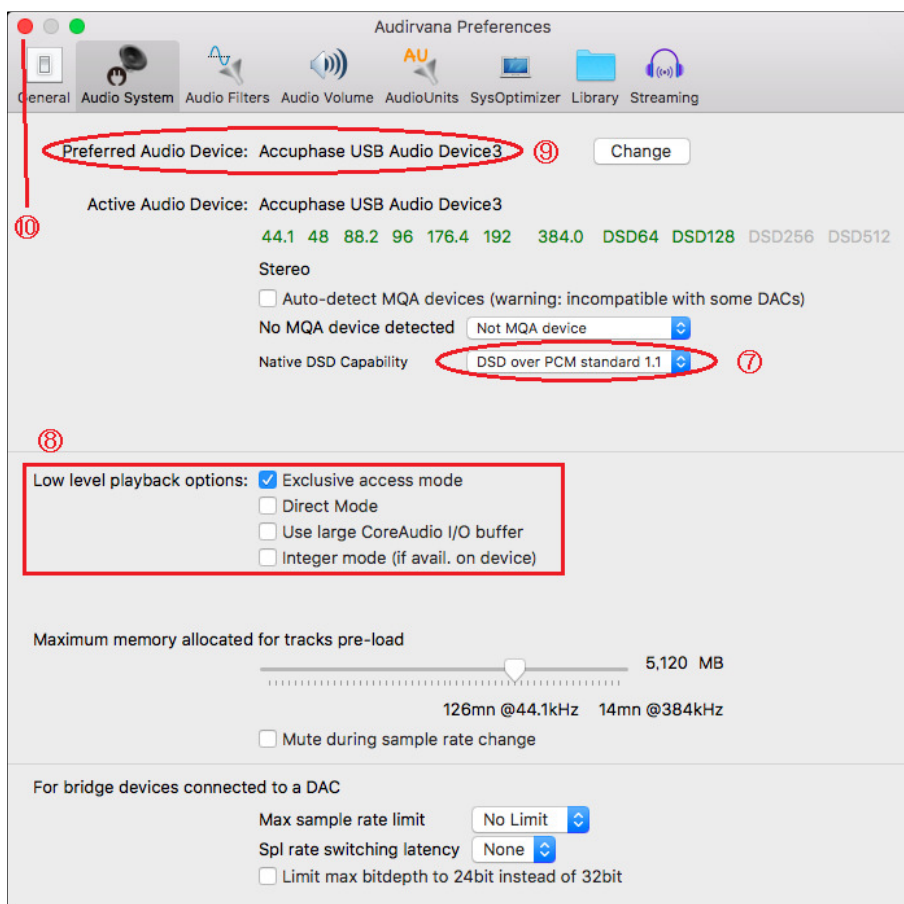


図 5. 設定完了時の画面(例)

⑧図 5-⑦、⑧、⑨の設定が、図と同じになっていることを確認したら、ウィンドウ左上の赤い丸 (図 5-⑩部分) をクリックして、図 5 の画面を閉じます。

これで設定は完了です。

※Macintosh、macOS は米国 Apple, Inc.の登録商標です。

変更履歴

‘18/6 Ver1.0 初版